



米子市長定例記者会見資料	
令和元年11月8日	
担当課(担当者)	男女共同参画推進課 河田
電話(0859)23-5419	

報道機関各位

「“おとう飯”^{はん}始めよう」キャンペーン フジミ^{おとこ}男^{おとこ}ック教室の開催について

「“おとう飯”始めよう」キャンペーンの一環として、男性の参画する料理教室を行ないます。

記

1 事業の背景と概要

日本の育児期にある夫の1日あたりの家事・育児関連時間は、欧米諸国と比べて大変短い状況にあります。「男のくらし方、意識の改革」による、家事・育児等への参画機会の創出に向けて機運を醸成するため、内閣府男女共同参画局では、「“おとう飯”始めよう」キャンペーンを実施しています。

この度、中央隣保館が初めて実施する男の料理教室「フジミ男^{おとこ}ック」で、本市の人権課題の一つである男女共同参画を積極的に推進するため、このキャンペーンに取り組みます。

参加者全員でキャンペーンのロゴ入りエプロン（内閣府提供）を着用し、地域住民主体の活動である気運と仲間意識を高めていきます。

2 開催日程

日時：令和元年11月19日（火）10時～13時

場所：米子市中央隣保館（米子市富士見町50番地1）

参加者：米子市長と啓成校区の男性

（市長は11時15分～12時30分の参加）



3 「“おとう飯”始めよう」キャンペーンとは

これまで料理はできないと思っていた男性、又は技術的・心理的なハードルにより、作るのを止めてしまった男性に対して、料理に対するハードルを下げることで、料理をはじめ男性の家事・育児等への参加を拡大することが目的。

中でも子育て世代の男性をターゲットとして、「おとう飯」と命名。平成29年度から内閣府男女共同参画局が実施するキャンペーンで、全国各地において、コンセプトやロゴを活用した関連事業が行われている。

※おとう飯 = 男性参画の第一歩として、簡単に手間をかけず、多少見た目が悪くても美味しい。

※おとう飯サポーター = 地方団体の長がエプロンを着用し、ホームページ等で応援メッセージを送るもの。